

様式第4号

令和〇年度 地域ぐるみ福祉活動推進事業補助金実績 報告書

記入例

令和〇年 3月 31日

富山市社会福祉協議会長

所在地 太陽市青空町12-3

団体名 青空地区社会福祉協議会

代表者名 青空 晴一 印

令和〇年〇月〇日 付け富市社協地福第〇号で交付決定のあった
地域ぐるみ福祉活動推進事業補助金について、地域ぐるみ福祉活動推進事業補助金交付要綱
第8条の規定により事業の実績を報告します。

添付書類

- 1 事業報告書（様式第5号）

事業報告書

1 地区名 青空 地区（校下）

2 概要

(1) 構成員 … 地域リーダーの名簿添付。公募構成員は※を付記。

(2) 地区内の人口 … 6,905 人

(3) 地区内の世帯数 … 2,823 世帯

(2)(3)は、貴地区で把握している直近の数字を記入。

3 事業の内容

(1) 活動調整連絡会の開催事業

調整連絡会	開催実施回数	開催方法
	10 回	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会 ・地域福祉懇談会 ・民生委員との連絡会、福祉推進員との連絡会
その他（ニーズ把握、広報活動など） <ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダーとの情報交換会を実施した。 ・行事やイベントの際、住民に福祉ニーズのアンケートを実施した。 ・福祉だよりを年2回発行した。（9月・3月） 		

(2) 他組織との連携による地域福祉活動

事業名	回数	内容	他事業調整状況
健康・福祉相談会	6	保健福祉センターや地域包括支援センターへ相談しに、毎回多くの住民が訪れた。	保健福祉センター、地域包括支援センター
敬老会	1	高齢者を招待し、交流した。（10月、46名）	町内会、民生委員、福祉推進員
ウォーキング大作戦	2	青空ハイキングコースを散策した。（5月125名、11月168名）	健康委員

(3) 福祉人材発掘・養成事業

事業名	回数	内容	他事業調整状況
ボランティア講座	2	①「身近なボランティア」（7月、26名参加） ②「災害ボランティアについて」（11月、34名）	
福祉リーダー研修会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地区の雲田地区を見学、交流した。（7月） ・福祉推進員について（10月） 	民生委員、福祉推進員

(4) 要援護者等とのふれあい活動の実施

事業名	回数	内容	他事業調整状況
3世代交流会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕まつり（7月、54名） ・餅つき大会（1月、61名） 	女性部会、児童クラブ
一人暮らし高齢者訪問	12	月1回、対象者に手作り弁当を届け、安否確認した。	食生活改善推進員、民生委員、福祉推進員

(5) 福祉人材リスト作成事業

(有 ・ 無)

注

○をお忘れなく!

※○をつけてください。有の場合はリスト添付のこと。

(6) 収支決算書

①収入

注 「内訳」と「その他」の金額の詳細をご記入ください。

地区社協会費のみを記載

区分	予算額	決算額	内訳
市社協補助金 (市補助金)	100,000	100,000	地域ぐるみ福祉活動推進事業補助金
自主財源	100,000	100,000	地区社協会費
その他	75,000	75,000	事業収入(20,000)、寄付金(20,000)、町内からの助成金(35,000)
計	275,000		

地区社協会費以外を記載

(例) ・事業参加収入 ・寄付金

・自治振興会、町内会からの助成金等

②支出

区分	予算額	決算額	内訳
諸謝金	20,000	20,000	研修会講師謝礼、役員・活動員への報償費
旅費交通費	10,000	10,000	講師旅費、会議等出席旅費
消耗品費	80,000	80,000	事務消耗品、衛生・除菌用品、個別訪問・見守りに必要な諸費、交流活動のための材料代
器具什器費	50,000	50,000	備品購入代等
印刷製本費	30,000	30,000	広報誌・事業チラシ・会議資料印刷代
水道光熱費			器具什器費には1万円以上の備品のみを記載
通信運搬費	20,000	20,000	ハガキ・切手代、電話代
会議費	30,000	30,000	各種会議諸費、講師弁当代
損害保険料	10,000	10,000	行事用保険・活動保険代
賃借料	25,000	25,000	会場使用料
手数料			これらは、あくまで参考です。 このまま記入しないでください。
車輻費			
計	275,000	275,000	

(7) 本事業を取組まれてのご意見・ご感想

(重点的に取組まれたこと・取組まれた事業の効果など)

「他組織と連携による地域福祉活動事業」の「健康・福祉相談会」を重点的に取組んだ。専門職の方々に質疑する機会を設けているが、なかなか発言する参加者がいなかった。そこで、グループワークを行ったところ、参加者の方々は同じ問題を抱えている方が多くいることに気づき、質疑の際発言する方が何人にも増えた。潜在化した問題が浮き彫りになり、今後の地域福祉の活性化の参考となる声が聞けた。

地域リーダー名簿

番号	氏名	住所	TEL	備考 (出身団体等)
1	青空 晴一	住所・電話番号は記入不要		自治振興会
2	赤川 六郎			社会福祉協議会
3	白井 花子			女性部
4	黄瀬 一郎			老人クラブ
5	緑下 きく			保健推進員
6	茶林 梅子			〃
7	桃山 百合			〃
8	紺谷 太郎			民生委員
9	金岸 二郎			〃
10	銀田 四郎			〃
11	灰山 三郎			〃
12	黒森 さくら			〃
13	紫村 五郎			体育協会
14	藍島 椿			児童クラブ
15	翠口 柚子			
16	紅川 八郎※			
17	橙沢 七郎※			
18				
19				
20				

公募構成員に※印を付けてください。